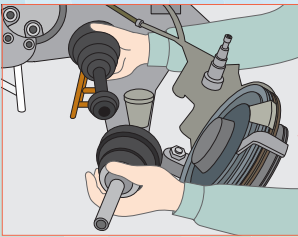


STOP 違法整備!!

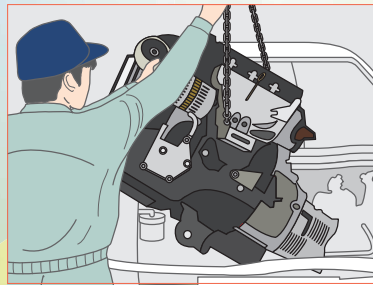
令和2年4月1日から特定の自動車のガラス・バンパー等の脱着行為にも認証が必要となります!

次のような装置の点検・整備(特定整備)は、国の認証を受けた工場でしかできません!

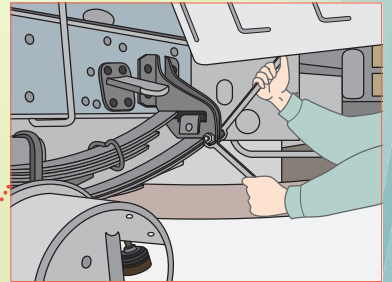
2 動力伝達装置 (ドライブシャフトなどの脱着)



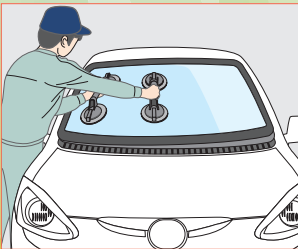
1 原動機 (エンジン脱着)



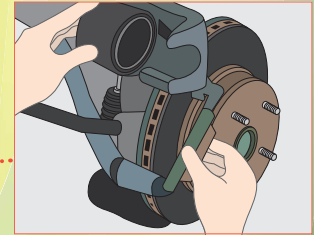
6 緩衝装置 (リーフスプリング脱着)



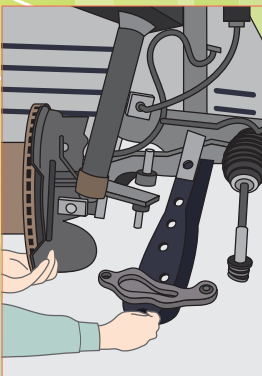
7 電子制御装置 (自動ブレーキ用センサーなどが装着されているフロントガラスの脱着)



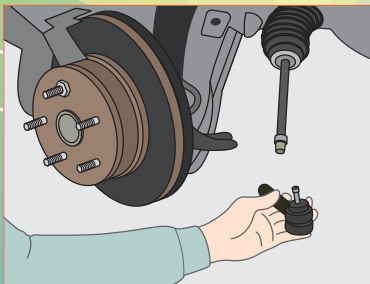
5 制動装置 (ブレーキパッドなどの交換)



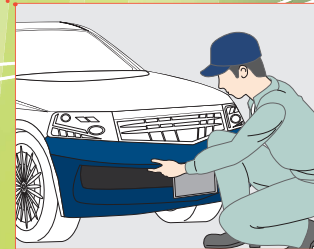
3 走行装置 (ロアアーム脱着)



4 かじ取り装置 (タイロッドエンド脱着)



7 電子制御装置 (自動ブレーキ用センサーなどが装着されているグリル・バンパーの脱着)



未認証行為は、道路運送車両法違反です!!

未認証行為とは、国土交通省地方運輸局長(沖縄は総合事務局長)の道路運送車両法第七十八条の規定に基づく認証を受けずに、業として自動車の特定整備を行う行為です。違反すると罰金が科せられる場合があります。

道路運送車両法 第七十八条 (認証)

自動車特定整備事業を営もうとする者は、自動車特定整備事業の種類及び特定整備を行う事業場ごとに、地方運輸局長の認証を受けなければならない。

道路運送車両法 第九十九条 (罰則)

次の各号のいずれかに該当する者は、五十万円以下の罰金に処する。(十) 第四項又は第七十五条の三第五項の規定による命令に違反した者